

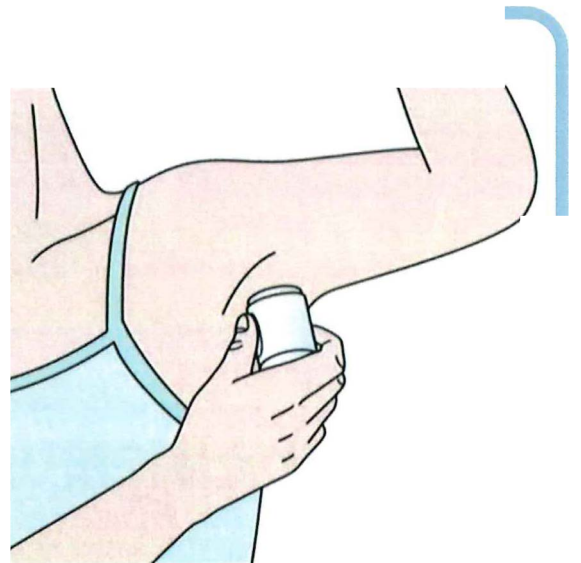
# わき汗治療の塗り薬が 帯広徳洲会病院でも 処方できるようになりました。

当院で時間内の受診で問診後処方できますのでお困りの方は受診してください。  
全国で処方が急増しています。

げんぱつせいえきか たかんしょう

『原発性腋窩多汗症』という医学病名ですが、  
要は原因不明の多量のわき汗悩んでいる人にすすめられます。

1. 6カ月以上わき汗で困る。
2. ・初期症状が25歳以下 ・睡眠中発汗なし ・左右両方  
・1週間に1回以上 ・家族に同症状 ・生活に困る  
のうち2項目ある。
3. 日本で初めて保険適用で塗り薬。
4. 脇の下の神経から汗を出す臓器(エクリン汗腺)への  
情報をストップして発汗をおさえます。
5. 6週間続けてみて効果を確認しましょう。
6. 1日1回左右に使用しましょう。
7. 使用方法を守ってください。
8. 前立腺肥大でコントロールできていない人



眼科で閉鎖隅角緑内障と診断されて薬剤の使用を制限されている人は使用できません。  
泌尿器科、眼科に相談してください。

わき汗でお困りの方に日常生活が少しでも快適になることを期待しています。



監修 帯広徳洲会病院  
副院長  
中藤 正樹

帯広徳洲会病院

〒080-0302 河東郡音更町木野西通14丁目2-1  
TEL(0155)32-3030 FAX(0155)32-3522  
<https://www.obitoku.com>

診療時間	午前診療(平日・土曜) 8:50~12:00	午後診療(平日のみ) 14:00~16:00	夕方診療(月・水・金) 17:00~19:00
------	---------------------------	---------------------------	----------------------------

中藤先生の外来のみで診察を受け付けています。診察日 月・水の午前診察(8:50~12:00)